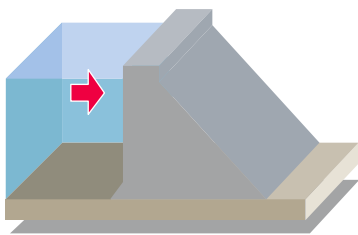


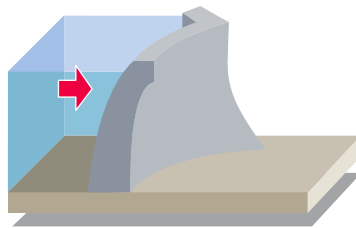
ダムの目的

洪水調節	洪水時、ダムで水をためることにより流量を調節し、ダムより下流の流量を低減させ、洪水被害を軽減します。
流水の正常な機能の維持	渇水時に魚等の生息に必要な水量を確保するとともに、既得用水等の安定的な取水を可能とし、うるおいのある環境を守ります。
都市用水の確保	安定した水道用水及び工業用水を供給し、人々の生活や産業活動を支えています。
農業用水の確保	農作物の栽培に必要な水を供給し、降水量の少ない時期にも安定したかんがい用水を確保します。
発電	ダムに貯めた水のエネルギーを電力資源として有効に利用し、生活や産業を支えます。
レクリエーション	公園や広場の整備等、周辺の自然環境との調和を図り、より楽しめる施設づくりをします。

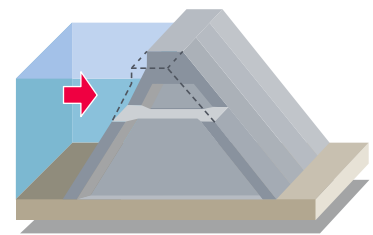
ダムの形式



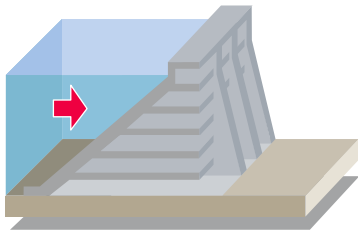
▲重力式ダム



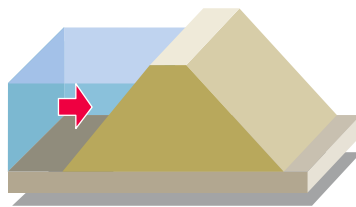
▲アーチ式ダム



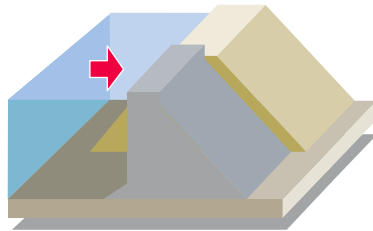
▲中空重力式ダム



▲バットレスダム



▲フィルダム



▲複合ダム

【コンクリートダム】

コンクリートを材料として造られるダムで、貯めた水の圧力を支える構造の違いによって型式が分類されます。

重力式ダム：ダム本体の重さで水圧を支え、横から見ると直角三角形に近い形をしています。

アーチ式ダム：アーチ作用によって水圧を兩岸の岩盤に伝えて支え、上から見ると半円形です。

中空重力ダム：内部を空洞にした重力式ダムの変形で、コンクリートが少なくて済みます。

バットレスダム：水をせき止めるためのコンクリートの壁と、これを支えるバットレスという擁壁からなるダムです。

【フィルダム】

土や岩石をゆるい勾配で盛り立てるので、ダム基

礎の面積が広く、水圧やダムの重さが分散され、地質の悪いところにも造れます。

ゾーン型ダム：遮水を受け持つコア部と堤体の安定を受け持つロック部からなるダムです。

均一型ダム：ほぼ均質の材料を使用して遮水及び堤体の安定を図るダムで、ため池等に多く使われています。

表面遮水型ダム：土質遮水壁（コア）の代わりにアスファルトやコンクリート等で表面を遮水するダムです。

【複合ダム】

コンクリートダムとフィルダムを組み合わせたダムです。ダム型式としては数少ないものですが、地質の条件から選定されます。

